平成30年度 第8回 京丹波町教育委員会定例会 議事録

I 開催日時 平成30年11月6日(火) 午後3時20分から

Ⅱ 開催場所 京丹波町和知支所 小会議室

Ⅲ 出席委員 松本和久教育長 藤田道子教育長職務代理者

竹吉美公委員 上田明成委員 津田勝二委員

※ 欠席した委員 竹内裕子委員

IV 出席説明者 堂本光浩教育次長兼学校教育課長 山根美智代社会教育課長

田中晋雄学校教育課認定こども園建設推進室長

中井伸幸学校教育課長補佐

西田三郎教育委員会参与 片山幸男学校教育課教育振興室長

平田敬一指導主事

V 傍聴者 なし

【会議内容】

- 1 開 会(司会:教育次長)
- 2 教育長挨拶・近況報告

【教育長】 開会あいさつの後、近況報告を行った。

〈近況報告内容〉

- (1) 教育長の動向について
- (2) 町・町教育委員会関係の会議等について
- (3) 主な報告事項について
- 3 議事録の承認

【教育長】 平成30年度第6回、第7回定例会議事録について諮る。

【全委員】 指摘事項なし。

【教育長】 平成29年度第7回定例会議事録について、承認する旨を告げる。

- 4 報告事項
- (1) 認定こども園開設に向けた進捗状況

【教育長】 事務局に説明を求める。

【事務局】 教育及び保育の内容に関する全体的な計画(案)等について説明した。

【教育長】 何か意見等はないか。

【委員】 新園舎の園庭位置はどの辺りになるのか。

【事務局】 新園舎の位置を決めてからにはなるが、都市公園との一体利用も含めて園 庭の位置を検討している。

【委員】 教育・保育目標の項目の中の「異年齢や世代間との交流を通じて多様な価値観を共有できる子どもの育成」については、年齢の高い子どもでなければ目標としては難しいのではないか。

保護者が子どもとともに育つということが大事であり、「異年齢や世代間との交流を通じて、子育てに必要な価値観を共有できる保護者の育成」というような視点をどこかの項目に入れることはできないか。

【事務局】 ご意見については、今後検討させていただきたい。

【教育長】 今後、認定こども園を具体的に作っていく中で、多様な意見を踏まえてより充実した計画にしていく。

【教育長】 何か意見等はないか。

【委員】 特に意見等なし。

(2) 社会教育課関係報告

【教育長】 事務局に説明を求める。

【事務局】 10月に実施した行事の報告、11月の行事予定及び京丹波町文化祭について説明した。

【教育長】 何か意見等はないか。

【委員】 特に意見等なし。

5 議事

(1) 議案第11号 平成30年度(平成29年度対象)京丹波町教育委員会点検・評価報告書について

【教育長】 事務局に説明を求める。

【事務局】 平成29年度において教育委員会が実施した事業、事務等について、10 月17日に外部評価委員による点検を行い、点検・評価報告書を再調整したため報告する。

【教育長】 議案第11号について、何か意見等はないか。

【委員】 特に意見等なし。

【教育長】 議案第11号について、原案どおり決することとする。

6 協議事項

(1) 京丹波町いじめ防止基本方針について

【教育長】 事務局に説明を求める。

【事務局】 京丹波町いじめ防止基本方針(案)について説明した。

【教育長】 何か意見等はないか。

【委員】 いじめの事象があった場合の対応として、授業時間の中で指導がはいるのか。

【事務局】 慎重な対応が必要であるが、事の重大性によりそのような対応も考えられる。

【教育長】 国、府の基本方針の改定に基づき町の改定案を示したところであり、今後 改めて委員会として議決をお願いする。

(2) 学校訪問総括

本日実施した学校訪問(丹波ひかり小学校、和知小学校、和知中学校)について、 意見交換を行った。

(3) 次回教育委員会定例会の開催について

【事務局】 平成30年度第9回定例会の開催日時について調整をお願いする。

【全委員】 調整の結果、12月17日(月)午前9時30分から和知支所小会議室で 開催することで決定した。

7 その他

【事務局】「京丹波町中学生サミット」~学びの発表会~について案内する。

【事務局】平成30年度市町村教育委員会研究協議会及び南丹教育委員会連絡協議会視察研修について案内する。

8 教育長職務代理者閉会宣言

(午後5時6分閉会)以上

	教	育	長	
•	教育長	職務代理	里者	
•	委		員	
	委		員	
•	委		員	
•	委		員	